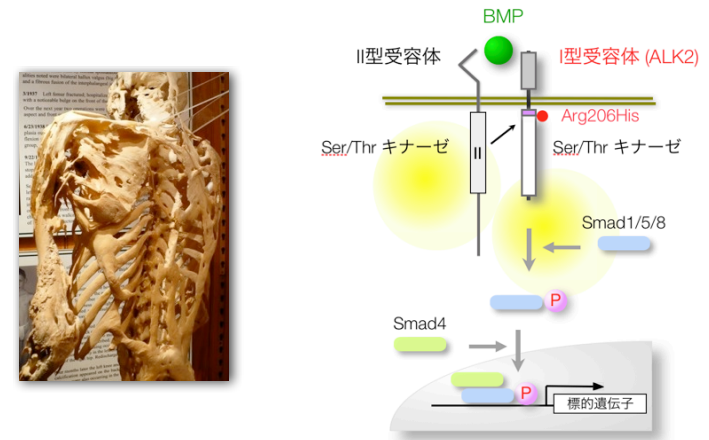


進行性骨化性線維異形成症の評価モデルの構築

埼玉医科大学ゲノム医学研究センター 病態生理部門
片桐 岳信

1

進行性骨化性線維異形成症 (FOP)



BMPのI型受容体ALK2の活性型変異

2

FOPの解析モデル

- 筋芽細胞 (C2C12)
- iPS細胞
- ALK2(Q207D) Tgマウス
- ALK2(R206H) KIマウス

3

ALK2(R206H) マウスの解析



- 筋組織由来細胞
- 異所性骨化
- 薬効評価

4